

第98号

平成21年
2月24日

すまいるたん



汐入



発行元
東京新聞
南千住東口専売所
TEL5850-3699
発行責任者
鬼塚 佳代子
TEL090-2657-0300

陽だまりの場所

福祉ショップ「いつか堂」



「障がい者の自立の場所として」

平成18年6月、小台からコツ通りに場所を移して開店した福祉ショップ「いつか堂」は、マックリブ作業所の提案で山谷マックの施設を利用して作られたお店です。山谷マックが提供するリサイクル品の他に荒川ひまわり・荒川ひまわり第2・荒川なでしこの会・作業所ボンエルフ（社会福祉法人 荒川のぞみの会）・まごころ作業所などの手作りクッキーやバッグが所狭しと陳列されています。80代の方の手作りのわらじや消臭用竹炭・エプロン・お手玉・ネックレスやピアスなど気持ちのこもった手作り品が100円から売られています。売上金はそれぞれの団体の支援金として戻されます。

「暖かく迎えたい」

いつか堂は、地域の人々との交流を通して障がいを理解してもらおう場所です。また、障がい者の人達が人間関係を築く能力を訓練し獲得する場所でもあります。

「笑顔で迎え、笑顔で見送る」

開店時からここで働いている方は、地域の人達とのふれあいや会話することで

自分自身が変わり、自然と笑顔が出るようになって障がいを乗り越えることができたと話されていました。

「口コミで広がっています」

週1回、山谷マックから届けられるリサイクル品（献品）は、子供から大人の衣類や贈答用でいただいた未使用の食器や電化製品、たんすなど種類は様々です。釣竿やビジネスバッグなど、面白い掘り出しものもあります。また、リサイクル品（献品）は障がい者の人達が自立するときの支援品にもなります。

「来ていただき助かりました」

早稲田に住む知人が回収にきていただき、不用品が生き返ったことに喜んでいました。

店内には各施設の説明がされており、手にした作品から作成された人の心が柔らかく伝わって来ます。自分の知らない世界で頑張っている方を知ることができます。いつか堂のとびらを開けて中に入ってみて下さい。心のとびらを開いて障がいのある方への理解と関心を深めませんか。

◇NPO山谷マック◇

アルコール依存症者のための回復施設プログラム全体を通じて、アルコールを止め続けることから始まり、失った生活の回復を目指します。

◇荒川ひまわり・荒川ひまわり第2

精神障害者授産施設

※授産施設 心身上の理由や世帯の事情により就業の困難な者に、就労や技能

修得のための機会を与え、自立を助長することを目的とする施設。

◇荒川なでしこの会

リユーマチ患者リハビリの為のやさしい墨絵と書道活動

◇作業所ボンエルフ◇

18歳（必要により15歳）以上の知的障害者授産施設

◇まごころ作業所◇

中途視覚障害者の会

◇まごころ作業所◇

中途視覚障害者の会

◇まごころ作業所◇



福祉ショップ【いつか堂】
荒川区南千住5-37-5（コツ通り）

TEL3805-7095

営業日：月・火・木・金

営業時間：10:00～17:00

◇不用品回収のご相談◇

（運搬料・回収料無料）

※回収できるものとできないものがあります。

NPO山谷マック TEL&FAX03（3871）3505

